

# 事業所自己評価シートまとめ

## 職員による自己評価

- A.環境面「よい」と回答が73%  
「いいえ」と回答が27%  
…・お子さんの状態像によっては7人クラスは狭い
- B.業務改善「よい」と回答が64%  
「いいえ」と回答が36%  
…・休憩の保障や定時の中で業務を終えることができるよう改善が必要
- C.適切な支援の提供「よい」と回答が89%  
「いいえ」と回答が11%  
…・所内研修を充実して欲しい  
・担任間で相談しながら進めていく機会が少ない
- D.関係機関・保護者連携「よい」と回答が84%  
「いいえ」と回答が16%  
…・教育機関との連携が難しい
- E.保護者への説明責任「よい」と回答が100%
- F.非常時の対応「はい」と回答が55%  
「いいえ」と回答が45%  
…・感染症、不審者対策など担任任せにならない訓練が必要  
・虐待対応について他人事と考えず組織的で具体的な取り組みが必要

## 保護者による評価

- A.環境面「よい」と回答が95%  
「いいえ」と回答が0%  
「どちらともいえない」と回答が5%  
…・外遊びを経験させたい  
・たまに目が行き届いていない時がある
- B.療育内容「よい」と回答が86%  
「いいえ」と回答が0%  
「どちらともいえない」と回答が14%
- C.保護者説明「よい」と回答が93%  
「いいえ」と回答が7%  
…・災害時などの避難方法、訓練などの説明がない  
・受けていないのでよくわからない(3)  
「どちらともいえない」と回答が10%  
…・父親勉強会を土日に開催して欲しい  
・振り返りの無い日も簡単なメモでフィードバックして欲しい

## 事業所内での分析

### 【共通点】

- ①環境面については概ね良好との意見であるが、子どもの状態(多動や他害等)によってはスペースの問題など制約を受けることがあり、またその状況によって子どもに目が行き届かないことがある。
- ②非常時の対応(職員)と保護者への説明の内[非常時の訓練等]に関しては、低い数字(職員で40%が「いいえ」、保護者でどちらとも言えないと「いいえ」含めると43%)となっており改善が求められる。

### 【相違点】

- ①療育内容については、保護者で96%が「はい」と回答されているが『幼稚園・保育園との連携』に関して、「どちらとも言えない」が15%を占めたのに対し、職員は100%「はい」と回答している。
- ②職員側では、業務改善(PDCAサイクル)の必要性、活動プログラムを担任同士で決められてない、他機関連携(児童発達支援)等ができていないことが上がっている。

### 事業所の強み

- ① 職員規模がそれほど大きくないため全員で共有できる。
- ② 利用対象児が限定されているため、長年蓄積された知識や技術を持ち合わせながら展開できる。
- ③ センター内にあることで、他職種(医師・セラピスト・ソーシャルワーカー等)と連携がとれる。

### 事業所の改善点

- ① 内外の職員研修の充実させ、職員同士で学び合える機会を作る。
- ② 利用対象児が限定されていることによるプログラムの硬直化を考え、常に新しい情報を得るようにし職員全体で共有化していく。
- ③ 保育園・幼稚園に加えて児童が利用している児童発達支援事業所とタイムリーな連携が行えるようにしていく。
- ④ 非常時の避難訓練(児童・保護者と一緒に)や災害時の避難方法等の説明を行うようにする。

### 事業所の改善への取り組み

- ① 対外研修の報告会の実施(平成30年度より実施)に加え、職員内部研修を充実させる。
- ② 療育プログラムのバリエーションを充実するため、プログラム報告会(平成28年度には個別支援対応ツールの報告会を実施)を新規に行うと共に、継続してクラスミーティング内におけるプログラム検討会(平成30年度より実施)を行っていく。
- ③ 保育園・幼稚園の訪問に加え、児童・保護者ニーズをキャッチした段階で適宜連携することに加え、他の児童発達支援事業所を利用している児童に関しては、その事業所と療育目標を共有する等一定の連携の機会を作る。
- ④全クラス最低年1回は避難訓練を実施し、加えて入所時オリエンテーションにおいて、避難方法等を明示するようにする。

# こども支援室こだち けやき かえでコース評価シート

保護者の

配布数；56名

回収数48名

回収率86%

※当ではまる項目に箇所に○を記載してください。できるだけご意見をご記入ください。

※裏面もご回答ください

項目		はい	いいえ	どちらとも言えない	「はい」のご意見	「いいえ」のご意見	「どちらとも言えない」のご意見
環境などに関する	1 お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていると思われませんか？	45 94%		3 6%			外遊びを体験させたい
	2 職員の配置数や専門性は適切であると思われませんか？	44 92%		4 8%	全ての子どもに目が届いて良い		たまに目が行き届かないと思う時がある
	3 療育室内の設備等は、お子さんが使いやすいよう適切な配慮がなされていると思われませんか？	47 98%		1 2%	子どもに合わせて小部屋やパーティションで工夫して下さいありがとうございます		
療育内容に関する	4 児童発達支援計画書は、お子さんの課題と保護者の希望を取り入れたものとして作成されていると思われませんか？	48 ####					
	5 児童発達支援計画書には、お子さんへの具体的な支援内容が記載されており、それに沿って適切な支援が実施されていると思われませんか？	47 98%		1 2%			
	6 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていると思われませんか？	47 98%		1 2%	考えられていると思う/少しずつ進むプログラムなので良い		
	7 お子さんが所属している保育所や幼稚園等と連携し必要に応じて訪問や来所、電話による支援がなされていると思われませんか？	41 85%		7 15%	急な依頼でも園との対応をしてくださるの嬉しい		まだ訪問してもらっていないため(2)
8 重要事項説明、利用契約、利用者負担金等について丁寧な説明がなされたと思われませんか？	47 98%		1 2%				
保護者の方への説明などに関する	9 利用開始前に、具体的な療育支援の内容について十分に説明を受けたと思われませんか？	47 98%		1 2%			
	10 保護者の方に対する学習会や勉強会等は充分行われていると思われませんか？	45 94%		3 6%	分かってそうで実行できていない事を知ることができる/下の子の預けが難しく参加が難しい。資料だけでも		父親勉強会を土日にやって欲しい/個人的な事情で都合がつかない
	11 保護者の方に対する学習会や勉強会の内容は分かりやすいものとなっていると思われませんか？	48 ####			いつも勉強になる/落ち込みそうな内容だが明るく笑いもあり励まされる		
12 日頃からお子さんの状況を保護者の方と伝え合い、お子さんの発達の状況や課題について共通理解ができていると思われませんか？	47 98%		1 2%			振返りの無い日は翌週でも良いので簡単なメモで総評を頂きたい	
保護者の方への説明などに関する	13 保護者の方に対する面談やご家庭でのお子さんの対応に関する助言等が行われていると思われませんか？	48 ####			連絡ノートを通じて助言していただいている		
	14 保護者の方同士の交流する機会が充分なされていると思われませんか？	43 90%	1 2%	4 8%	幼稚園だと孤立しやすいので同じ悩みを持つ保護者との交流する場が有り助かります/いどばた会で貴重なお話が聞けた(2)		あまりできていない。もう少し時間があると良い
	15 お子さんや保護者の方からの相談対応の体制が整備されているとともに、相談の希望を申入れた際に迅速かつ適切に対応されていると思われませんか？	46 96%		2 4%	連絡ノートで相談させていただき参考にしている		
	16 お子さんや保護者の方との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思われませんか？	48 ####					
	17 定期的にお便り等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する事をお子さんや保護者の方に対して伝えられていると思われませんか？	47 98%		1 2%	次回の活動を家で話してお楽しみになっている		年間予定表をできるだけ知りたい。
	18 個人情報の取扱いに十分注意されていると思われませんか？	47 98%		1 2%			
	19 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思われませんか？	28 58%	2 5%	18 38%		訓練の説明は受けてません(2)	良くわからない(3)
	20 お子さんはクラスに行くのを楽しみにしていますか？	41 85%	1	6 13%	とても楽しみにしています/お休みだと残念がります/毎週行くのを楽しみにしています		おもちゃコーナーのおもちゃを楽しみにしています/嫌がってもいないが行きたいとも言わない。好きな先生に会えるのは嬉しいみたい
	21 総合的に見てクラスの支援に満足していますか？	46 96%		2 4%	悩んでいた時に迅速な対応で相談に乗って下さって本当に有難うございます/とても満足で子どもの自信もついています/満足しています/少人数の中で寝られる機会も多くルール覚え行動できることが増えた/とても充実していると思います/いつも子どもの様子を詳しく見て小さなことにも良く気付いていただきありがたい		午後1時頃でも良いと思う/午後も療育の時間があると良い

子ども支援室ごたち 児童発達支援自己評価表 事業所職員向け

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など		
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	80%	1	20%	他害や多動のお子さんのパーソナルスペースの確保が、7人クラスだと若干の制約を受けることがある。	
	2	職員の配置数は適切であるか	3	60%	2	40%	他害のあるお子さんへのヘルプや全体的にSVをしてもらえるので助かる。	
	3	室内空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	80%	1	20%		
業務改善	4	室内空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	60%	2	40%		
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	40%	3	60%	休憩の保障、定時の中で業務が遂行できるようにすべき。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	60%	2	40%		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	100%		0%		
適切な支援の提供	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	60%	2	40%	モニタリングなど、実施されてからかなり時間が経過してしまうことがある。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	80%	1	20%	もっとあおば内で、職員向けに「あおば講座」の内容の伝達や研修の機会を設けるべきだと思う。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	100%		0%	チェックシート式にしたことで保護者、支援者両方から分かりやすく共有しやすくなった。その分評価が難しい。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	80%	1	20%		
	12	児童発達支援計画には、子どもの発達課題に焦点化し、支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	100%		0%		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	100%		0%		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	60%	2	40%	担任間ではなく、SVに頼ってしまうことが多い。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	100%		0%	子どもの状態像にバラつきがあるため活動内容や実施回数、狙いなど工夫できるよう努力している。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	5	100%		0%		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	60%	2	40%		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	100%		0%		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	100%		0%		
	関係機関や保護者との連携	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	100%		0%	モニタリングは実施しているが結果のフィードバックがないため問題がなかったと思うがそれで大丈夫かわからない。
		21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議(外来カンファレンス)にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	100%		0%	出席する機会が少ないのでわからない。
		22	区福祉保健センターや子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	100%		0%	連携する機会が少ないのでわからない。
		23	幼稚園、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	100%		0%	
		24	必要に応じて子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	100%		0%	
		25	移行支援(就学等)として、小学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	80%	1	20%	教育機関と療育とのギャップが大きく、一方的に情報を伝えるのみに終わってしまうように思う。
		27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	40%	3	60%	あまり連携したことがないためわからない。
29		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	40%	3	60%	センター内では出ている職員がいると思うが何をしているかわからない。	
30		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	100%		0%	共有することが難しいと感じているが、努力はしている。	
保護者への説明責任等		31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者勉強会や学習会の支援を行っているか	5	100%		0%	
	32	重要事項説明や利用契約また、利用者負担金等について丁寧な説明を行っているか	5	100%		0%		
	33	児童発達支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	100%		0%		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	100%		0%		
	35	保護者同士の共有や情報交換できる懇談会などを企画し、保護者同士の連携を支援しているか	5	100%		0%		
	36	子どもや保護者からの相談対応できる体制を整備するとともに、そのことを子どもや保護者に周知し、相談の申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	100%		0%		
	37	定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	100%		0%		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	100%		0%		
	39	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	100%		0%		
非常時等の対応	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	40%	2	40%	1	
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	0	0%	4	80%	1	感染症対応、不審者対応など担任任せにしないための訓練が必要。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	40%	2	40%	1	避難訓練の指揮系統がなく、各自の判断に任されている。もっと管理職が明確に指示判断すべき。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	100%		0%		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	100%		0%		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	60%	1	20%	1	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	80%		0%	1	今回のことを受け、決して他人事ではなくまた個人の問題ではなく、起きたことへの説明が不明確で、再発防止への具体案も示されないままだと思う
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	1	20%	3	60%	1	事前の共有や了承を得るよう注意しているが、他害や突発的な動きには徹底できていない。